

ふらっと通信



第16号

発行:南房総市 富山地域づくり協議会「ふらっと」
 企画編集:地域づくり支援員(三橋・原)
 〒299-2292 南房総市久枝257番地(南房総市富山支所内)
 メールアドレス:tomiyamachiikidukuri@sunny.ocn.ne.jp

TEL 0470-57-3799
 FAX 0470-57-3002



(交通に気をつけながら地区を練り歩き、集合場所に向かう)

(祭礼の見どころの各屋台の退場。重い屋台を宙に浮かせて、喝采を浴びる)



担ぎ屋台で、大勢の見物人を魅了する 平群地区祭礼が行なわれる

平群地区で毎年恒例の祭礼が、10月22日に行なわれました。当日は、朝早くから風過ぎまで大雨警報が発令され天候が危ぶまれましたが、大雨に降られることなく、各地区からくりだした八台の担ぎ屋台は、それぞれの地域を練り歩きました。

夕暮れ時からは平群グラウンドに集合し、お囃子の競演を繰り広げ、見物人約500人は、灯りのきれいな屋台と、時には勇壮なお囃子に歓声を上げて、ふるさとのお祭りを楽しんだようです。



(ビニールシートをしいて座り夕食を摂る。屋台を担ぎ練り歩いた後に、心地よい疲れと地域の仲間との会話がたまらない時間)



平群幼小と岩井小が 優勝・準優勝に ～安房地方PTAバレーボール大会～

第29回安房地方PTAバレーボール大会(安房郡市PTA連絡協議会主催)が10月16日、館山市の館山運動公園体育館を会場に行われ、平群幼小が優勝、岩井小チームが準優勝と、来年から岩井小と平群小が合併するため、富山地区で最初で最後のワン・ツー・ファイニッシュを、見事達成しました。

館山・鴨川・南房総・鋸南でそれぞれ地区を勝ち抜いてきた16チーム(240人)が熱戦を繰り広げましたが、決勝戦で集中力の絶えなかった平群幼小チームが、岩井小チームに競り勝ち、初めての栄冠に輝きました。

メンバーを紹介します
敬称略

【平群幼小チーム】
 監督 下山亮
 選手 長谷川知子、座間敦子、田丸友江、下山梢、小藤田史絵、羽山綾子、原和美、鈴木恵、石井智子、石井麻里香、松田千夏

【岩井小チーム】

監督 三堀孝敬
 選手 松坂久美子、高山淳子、小瀧清美、小池めぐみ、廣田芳美、諸岡理恵、古川信子、渡辺奈保子、石井美智代、能重清美、朝倉京子、山野井幸江、川名香代子



わがふるさと富山⑮

川上の駅家(うまや)

アクアラインや館山自動車道によって、東京がぐっと近いものになりました。新たな道路ができることは、このうえなく便利なことですが、さて、道は古くから物資の交換や交流によって、徐々に整備されてきたようです。この房総の地に朝廷自ら検討し、主要道路を定めたのは大化の改新後の2年(646)のことです。大宝律令(701)にほぼ完成となるのでした。

次いでその道に原則として三十里、今の四里半(約三十キロ)の間に、駅家と駅馬(やくめ)の伝馬(でんめ)の制を設け、安房の国は、白浜・川上の二駅で駅馬各五頭がおかれました。

駅家の構造は茅葺きの掘立小屋で、蓑笠を常備した駅子(えきこ)溜り場、馬の厩舎、大和の朝臣(あそん)の休息所、湯沸し設備の厩舎等で、駅子はいっ



(大和の朝臣が房総に来るに、水浦半島を渡り、水から浦水道を渡り、川上から安房の国へ進みました)

も馬を引き待機していたと言われます。

川上の駅家は現在の井川区光明寺地域にありましたが、駅をつくる条件は平坦な地であること。駅家、駅馬に水の供給の可能な地に入る等でした。

この道を千余年の昔から国司や朝臣たちが馬で行き来していたことは、忘れてはいけないことでしょう。

富山剣道スポーツ少年団(福原誠監督)は昭和49年に結成、現在小学生9人、中学生8人、高校生3人が富山中学校内の富山武道館で、毎週月・金曜日に稽古に励んでいます。

チームのモットーは、「礼儀正しく、素直で明るく、そして、正しく真つすくな剣道」とのこと。昨年は、千



(10月22日にふれあいスポーツセンターで行われた第18回伏姫旗十番賞小学校剣道大会で優勝)

富山地区内では、産業・環境・福祉・ボランティア・公民館活動にいろいろな団体が、それぞれの目的をもっていろいろな活動をしています。今月は、富山剣道スポーツ少年団をご紹介します。

葉県スポーツ少年団剣道大会で団体3位、女子個人準優勝を飾りました。

今後の目標は、県のスポーツ少年団大会で優勝して、全国大会に出場することだそうです。

監督からは、「子ども達は、厳しい稽古を積み重ねて日々成長しています。正しく真つ直ぐな『岩井の剣道』でさらなる活躍を期待しています」とのことです。

読者の投稿コーナー

ただいま、熱中しています。
 荒川在住 齋藤智彦さん(65歳)
 次回は、支倉恵子さんにリレー



8年前、この荒川の地に築約80年の朽ち果てる寸前の古民家を見つけ購入し、休暇を利用して住めるように少しずつ修繕してきました。そして3年前、東京から妻と2人でこちらに越してきました。そうです、今、私の熱中しているのは、「古民家再生」です。一番大切な土台は専門業者に任せて、柱の補強や窓枠・土壁の製作・家具の修繕まで、「大工・左官・土建」と一人3役で忙しい毎日です。

東京に住んでいる子供たちは、以前は気持ちが悪いと言っていて、家に入ってもらえなかったのですが、トイレを合併浄化槽にして、傷んでいる大きな箇所の修繕が済むと、ときどきは訪れてきます。ここは夏は涼しくて冷房が要りません。快適に過ごしています。



(修繕した桐の筆筒の前でほ笑む齋藤さん)

◆伏姫と八房のたわ言◆

10月は暑い日と少し肌寒い日が交互に続き、体調を壊した人が多かったかもしれません。気象予報士の予報によると、今年の冬は暖かいとのことですが、あくまでも予報です。疲れを明日に残さず、休養を十分とって、風邪をひかずに冬を乗り切りましょう。

地域づくり支援員

訂正 ふらっと通信第15号「私の考える地域づくり」の⑮は⑭の誤りです。訂正します。



家族で楽しめる紙面づくりをしています。皆さん読んでくださいね！

「ふらっと」通信に関する読者アンケートには、60代・70代の男女の方から、ご協力をいただきました。ありがとうございます。

「ふらっと」通信に関する読者アンケートの「意見を紹介」

9月号で、読者アンケートのご協力をお願いしたところ、貴重なご意見をお寄せいただきました。今後、お寄せいただいたご意見を参考に、紙面づくりを行なっていきます。

「協力ありがとうございました」

読者アンケートの「意見を紹介」

「ふらっと」通信に関する読者アンケートの「意見を紹介」



「ふらっと」では、「平群の歴史を探る」と題して、吉井農村公園を発着点に、「ふらっとハイキング」を12月10日（土）に行ないます。

「ふらっと」では、「平群の歴史を探る」と題して、吉井農村公園を発着点に、「ふらっとハイキング」を12月10日（土）に行ないます。

地域の皆さんが案内人

参加者を募集

平群の歴史を探る

「郷土を知ろう…「ふらっと」ハイキング」

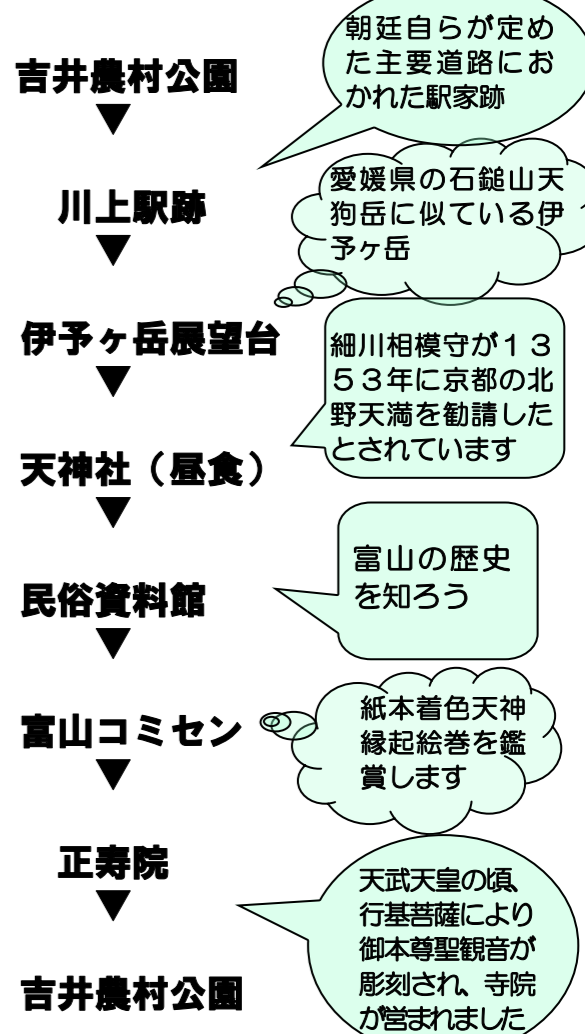
「ふらっと」では、「平群の歴史を探る」と題して、吉井農村公園を発着点に、「ふらっとハイキング」を12月10日（土）に行ないます。

ハイキングのコース (天候により変更あり)

日時：12月10日（土）9時30分～15時30分
雨天の場合は、民俗資料館に13時に集合
集合場所：吉井農村公園（大井戸水車小屋）
定員：30人（先着順）
参加費：200円（保険料・資料代）
持ち物：昼食、飲み物
申込：参加する方の住所・氏名・電話番号を、電話で、11月30日までに「ふらっと」事務局へご連絡ください。



紙本着色天神縁起絵巻
平群の歴史を探る
本巻の天神縁起絵巻
三平の天神縁起絵巻
朝日新聞の天神縁起絵巻
北の天神縁起絵巻



私の考える地域づくり



高崎在住 松坂勝彦さん

私の考える地域づくりとは、とにかく、自然豊かで温暖なこの地に、多くの若い人が地元に残り、地域を盛り上げていくことに尽きると思います。

私は地域づくり協議会「ふらっと」の会員ですが、その会員にも若い人が増えれば、若い人の発想で、この難しい問題も解決できるものと考えます。

平成23年11月・12月の「ふらっと」会議・活動予定

- 11月26日（土）岩井川親水公園清掃 9:00～11:00 親水公園集合
※雨天の場合は、12月3日（土）に延期します。
なお清掃作業後、いも煮会を開催します。
お近くの方は、ぜひ清掃作業に参加してください。
「おらが庭」部会会議をいも煮会終了後に開催します。
- 11月30日（水）輪と和部会会議 18:30～20:30
- 12月10日（土）「平群の歴史を探る」 郷土を知ろう…ふらっとハイキング
※詳しい参加応募方法は2ページを参照。

富山地域づくり協議会「ふらっと」に参加したい方・興味のある方は会議の様子など、いつでも自由に見学できます。富山支所に常駐している地域づくり支援員にお尋ねください。ふらっとの活動は、南房総市のホームページ内の「みんなネット」にも随時掲載されます。

南房総みんなネット 検索